

# インフレスライド適用判定 & 算出方法

# ① 先行指示にて実施している工種を加味した設計書の作成

The screenshot shows a software interface for design document creation. The '設計書修正' (Design Document Correction) button is highlighted with a red box. A tree view on the left shows a project structure with 'ブルドーザ掘削押土' (Excavation and backfilling with bulldozer) selected. A table lists items with '0007 SA101' highlighted. A '施工単価データ項目入力' (Construction Unit Price Data Item Input) dialog is open, showing details for 'ブルドーザ掘削押土'.

順番	コード	名称
0001	X1000	**本工事**
0002	Y131000	道路改良
0003	Y231100	道路土工
0004	Y331110	掘削工
0005	Y431111	土砂掘削
0006	SA105	バックホウ掘削積込
0007	SA101	ブルドーザ掘削押土
0008	Y331130	残土処理工
0009	Y431151	残土処理
0010	SA125	ダンプトラック運搬; 10t積級
0011	Y231200	地盤改良工
0012	Y331220	置換工
0013	Y431221	路床置換(無効層)

条件数	条件	種別	条件値	名称
6	A 土質区分	整数	2	02 レキ質土
	B 現場状態	整数	1	地山
	C ブルドーザ規格	整数	2	;ブルドーザ 普通32t級
	D ブルドーザ排出ガス対策型区分	整数	1	排出ガス対策型1次基準
	E ブルドーザ供用日当運転時間(標準=省略)	実数		
	F 豪雪割増	整数	1	豪雪割増 工種条件と同じ

変更契約を行っていないが先行指示した作業についてもスライド対象

スライド判定をするためのベースとなる設計書Aを作成

## ②出来高部分に相応する設計金額を算出

ファイル(F) 編集(E) 機能(K) プログラム(P) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

F 2 : 項目入力画面 F 3 : 施工明細 F 4 : 特単変換 [直接工事費 13,919,360]

\*\*\*本 工 事\*\*\*

\*\*\*本 工 事\*\*\*

順番	コード	名 称	数 量	単 位	世	単 価	金 額	内
0001	X1000	***本 工 事***						
0002	Y131000	道路改良						
0003	Y231100	道路土工		1式		10,600,420	10,600,420	
0004	Y331110	掘削工		1式		7,928,000	7,928,000	
0005	Y431111	土砂掘削		1式		1,964,000	1,964,000	
0006	SA105	バックホウ掘削積込	6000	m3	0	300	1,800,000	2,1,2,2,,2,2
0007	SA101	ブルドーザ掘削押土	1000	m3	0	164	164,000	2,1,2,1,,1
0008	Y331150	残土処理工		1式		5,964,000	5,964,000	
0009	Y431151	残土処理		1式		5,964,000	5,964,000	
0010	SA125	ダンプトラック運搬; 10t積級	6000	m3	0	934	5,964,000	2,2,2,6,1,2
0011	Y231200	地盤改良工		1式		1,469,000	1,469,000	
0012	Y331220	置換工		1式		1,469,000	1,469,000	
0013	Y431221	路床置換(無効層)		1式		455,000	455,000	

①の設計書Aを基に、基準日時点の出来高数量で設計書Bを作成

### ③旧単価における残工事額の算出

変更前残工事代金(P1)の計算例

	全体工事費		出来高分		残工事分	
直接工事費	あ	2,136,566,437	い	444,572,329	う	1,691,994,108
出来高率	え			20.8%		
率による共通仮設費	お	110,767,409	か	23,039,621	き	87,727,788
積上げ項目						
運搬費		1,146,747		1,146,747		0
準備費						0
事業損出防止施設費		5,711,543		5,359,369		352,174
安全費	く	11,858,000	け	5,323,100	こ	6,534,900
役務費		8,661,058		2,646,728		6,014,330
技術管理費		1,155,058		1,116,913		38,145
営繕費		11,696,000		6,500,000		5,196,000
イメージアップ費		539,000		539,000		0
共通仮設費計	さ	151,534,815	し	45,671,478	す	105,863,337
純工事費	せ	2,288,101,252	そ	490,243,807	た	1,797,857,445
純工事の出来高率	ち			21.4%		
現場管理費計	つ	547,609,333	て	117,188,397	と	430,420,936
工事原価	な	2,835,710,585	に	607,432,204	ぬ	2,228,278,381
工事原価の出来高率	ね			21.4%		
一般管理費	の	195,832,146	は	41,908,079	ひ	153,924,067
契約保証費	ふ	0	へ	0	ほ	0
一般管理費計	ま	195,832,146	み	41,908,079	む	153,924,067
工事価格	め	3,031,540,000	も	649,340,000	や	2,382,200,000
請負率	ゆ			0.89999		
工事価格×請負率	よ	2,728,350,000	ら	584,390,000	り	2,143,960,000
				P1(税抜き)=		2,143,960,000

全体工事費 …①

設計書Aで算出した金額を入力

出来高分 …②

設計書Bで算出した金額を入力  
(い、けのみ)



出来高分(か、し～ら)はエクセル上で自動計算

### ③旧単価における残工事額の算出

変更前残工事代金(P1)の計算例

	全体工事費		出来高分		残工事分	
	あ	い	う			
直接工事費	2,136,566,437	444,572,329	1,691,994,108			
出来高率	え 20.8%					
率による共通仮設費	お 110,767,409	か 23,039,621	き 87,727,788			
積上げ項目						
運搬費	1,146,747	1,146,747	0			
準備費			0			
事業損出防止施設費	5,711,543	5,359,369	352,174			
安全費	11,858,000	5,323,100	6,534,900			
役務費	8,661,058	2,646,728	6,014,330			
技術管理費	1,155,058	1,116,913	38,145			
営繕費	11,696,000	6,500,000	5,196,000			
イメージアップ費	539,000	539,000	0			
共通仮設費計	さ 151,534,815	し 45,671,478	す 105,863,337			
純工事費	せ 2,288,101,252	そ 490,243,807	た 1,797,857,445			
純工事の出来高率	ち 21.4%					
現場管理費計	つ 547,609,333	て 117,188,397	と 430,420,936			
工事原価	な 2,835,710,585	に 607,432,204	ぬ 2,228,278,381			
工事原価の出来高率	ね 21.4%					
一般管理費	の 195,832,146	は 41,908,079	ひ 153,924,067			
契約保証費	ふ 0	へ 0	ほ 0			
一般管理費計	ま 195,832,146	み 41,908,079	む 153,924,067			
工事価格	め 3,031,540,000	も 649,340,000	や 2,382,200,000			
請負率	ゆ 0.89999					
工事価格×請負率	よ 2,728,350,000	ら 584,390,000	り 2,143,960,000			
		P1(税抜き)=	2,143,960,000			

**全体工事費** ……①

設計書Aで算出した金額を入力

**出来高分** ……②

設計書Bで算出した金額を入力  
(い、けのみ)

出来高分(か、し～ら)はエクセル  
上で自動計算

①－②

**残工事分** を算出



**P1**

## ④残工事を新単価とした設計書作成

ファイル(F) 編集(E) 機能(K) プログラム(P) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

F2: 項目入力画面 F3: 施工明細 F4: 特単変換 [直接工事費 29,767,840]

\*\*\*本 工 事\*\*\* [事業区分: 道路] / 舗装 / 舗装工 / アスファルト舗装工 / 表層 / 表層(車道・路肩部)

\*\*\*本 工 事\*\*\*

順番	コード	名 称	数 量	単 位	世	単 価	金 額	内	案
0028	Y232200	舗装工				9,651,000	9,651,000		
		上層路盤	1000	m2	0	1,098	1,098,000		
		上層路盤 (車道・路肩部)	2000	m2	1	1,107	2,214,000	7,1,4,1	
		上層路盤				1,773,000	1,773,000		
		1式				1,712,200	1,712,200		
0034	SD005	上層路盤工 (車道)	3000		0	591	1,773,000	1,6,15,2,2,2,,2	
		更新	1000	m2	0	591	591,000		
0035	SZD009	上層路盤 (車道・路肩部)	2000	m2	1	560.6	1,121,200	2,18,,,6,,1	
0036	Y43223A	表層				4,584,000	4,584,000		
		1式				4,796,000	4,796,000		
0037	S0356	アスファルト舗装工 (機械)	3000	m2	0	1,528	4,584,000	5,1,2,1,2,16,1,2,2,2,,,2	
		更新	1000	m2	0	1,528	1,528,000		
0038	SZD023	表層 (車道・路肩部)	2000	m2	1	1,634	3,268,000	3,2,1,2,16,2,1,1	
		新規							
0039	Y232600	道路付属施設工				278,200	278,200		
		1式				278,200	278,200		
0040	Y332610	区画線工				278,200	278,200		

基準書の改定等で施工歩掛に変更のあったものも置き換える  
例) 施工パッケージ化: SD005 ⇒ SZD009

設計書Aを変更設計し、出来高(旧単価)、残工事(新単価)とした設計書Cを作成

## ⑤新単価における残工事額の算出

変更後残工事代金(P2)の計算例

	残工事(旧単価) 出来高(旧単価) 旧経費	残工事(新単価) 出来高(新単価) 新経費	残工事(新単価) 出来高(旧単価) 旧経費	出来高分	残工事分
直接工事費			ア 2,192,663,300	イ 444,572,329	ウ 1,748,090,971
出来高率			エ	20.2%	
率による共通仮設費			オ 113,313,164	カ 22,889,259	キ 90,423,905
積上げ項目					
運搬費			ク 1,146,747	ケ 1,146,747	コ 0
準備費					0
事業損出防止施設費			ク 5,733,466	ケ 5,359,369	コ 374,097
安全費			ク 12,784,100	ケ 5,323,100	コ 7,461,000
役務費			ク 8,661,058	ケ 2,646,728	コ 6,014,330
技術管理費			ク 1,155,086	ケ 1,116,913	コ 38,173
宮補費			ク 11,696,000	ケ 6,500,000	コ 5,196,000
イメージアップ費			ク 539,000	ケ 539,000	コ 0
共通仮設費計			サ 155,028,621	シ 45,521,116	ス 109,507,505
純工事費			セ 2,347,691,921	ソ 490,093,445	タ 1,857,598,476
純工事の出来高率	チ 21.4%		ツ	20.8%	
補正前の現場管理費	テ 547,609,333	ト 0	ナ 563,025,439	ニ 117,109,291	ヌ 445,916,148
補正する現場管理費					ネ 0
補正後の現場管理費			ノ 563,025,439	ハ 117,109,291	ヒ 445,916,148
補正後の工事原価			フ 2,910,717,360	ヘ 607,202,736	ホ 2,303,514,624
補正後工事原価の出来高率			ホ'	20.8%	
補正後の一般管理費			マ 211,027,008	ミ 43,893,617	ム 167,133,391
契約保証費			メ 0	モ 0	ヤ 0
一般管理費計			ユ 211,027,008	ヨ 43,893,617	ラ 167,133,391
工事価格			リ 3,121,740,000	ル 651,090,000	レ 2,470,650,000
請負率			レ'	0.89999	
工事価格×請負率			ロ 2,809,530,000	ワ 585,970,000	ン 2,223,560,000
			P2(税抜き) =		2,223,560,000

全体工事費 …①

設計書Cで算出した金額を入力

出来高分 …②

出来高分はエクセル上で  
自動計算

# ⑤新単価における残工事額の算出

変更後残工事代金(P2)の計算例

	残工事(旧単価) 出来高(旧単価) 旧経費	残工事(新単価) 出来高(新単価) 新経費	残工事(新単価) 出来高(旧単価) 旧経費	出来高分	残工事分
直接工事費			ア 2,192,663,300	イ 444,572,329	ウ 1,748,090,971
出来高率				エ 20.2%	
率による共通仮設費			オ 113,313,164	カ 22,889,259	キ 90,423,905
積上げ項目					
運搬費			ク 1,146,747	ケ 1,146,747	コ 0
準備費					0
事業損出防止施設費			ク 5,733,466	ケ 5,359,369	コ 374,097
安全費			ク 12,784,100	ケ 5,323,100	コ 7,461,000
役務費			ク 8,661,058	ケ 2,646,728	コ 6,014,330
技術管理費			ク 1,155,086	ケ 1,116,913	コ 38,173
宮補費			ク 11,696,000	ケ 6,500,000	コ 5,196,000
イメージアップ費			ク 539,000	ケ 539,000	コ 0
共通仮設費計			サ 155,028,621	シ 45,521,116	ス 109,507,505
純工事費			セ 2,347,691,921	ソ 490,093,445	タ 1,857,598,476
純工事の出来高率	チ 21.4%		ツ 20.8%		
補正前の現場管理費	テ 547,609,333	ト 0	ナ 563,025,439	ニ 117,109,291	ヌ 445,916,148
補正する現場管理費					ネ 0
補正後の現場管理費			ノ 563,025,439	ハ 117,109,291	ヒ 445,916,148
補正後の工事原価			フ 2,910,717,360	ヘ 607,202,736	ホ 2,303,514,624
補正後工事原価の出来高率			ホ' 20.8%		
補正後の一般管理費			マ 211,027,008	ミ 43,893,617	ム 167,133,391
契約保証費			メ 0	モ 0	ヤ 0
一般管理費計			ユ 211,027,008	ヨ 43,893,617	ラ 167,133,391
工事価格			リ 3,121,740,000	ル 651,090,000	レ 2,470,650,000
請負率			レ' 0.89999		
工事価格×請負率			ロ 2,809,530,000	ワ 585,970,000	ン 2,223,560,000
			P2(税抜き)=		2,223,560,000

全体工事費 …①

設計書Cで算出した金額を入力

出来高分 …②

出来高分はエクセル上で  
自動計算

①－②

残工事分を算出



P2

## ⑥スライド額の算出

---

スライド算出式

$$S\text{増} = P2 - P1 - (P1 \times 1 / 100)$$

**P1** : 2, 143, 960, 000円

**P2** : 2, 223, 560, 000円

$$\begin{aligned} \text{スライド額} &= 2, 223, 560, 000 - 2, 143, 960, 000 \\ &\quad - (2, 143, 960, 000 \times 1 / 100) \\ &= 58, 160, 400\text{円} \end{aligned}$$

# ⑦スライド額の計上方法

算出したスライド額は精算変更設計時に計上する  
 計上方法はZ0043の配下にWコードで積上げる

ファイル(F) 編集(E) 機能(K) プログラム(P) 表示(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

F 2 : 項目入力画面 F 3 : 施工明細 F 4 : 特単変換 [直接工事費 29,847,040]

\*\*\*本 工 事\*\*\* / \*\*\*変更請負額\*\*\*

\*\*\*本 工 事\*\*\*

順番	コード	名 称	数 量	単 位	世	単 価	金 額	内	条 件
0060	Z0031	ゼロ債務工事に係る補正額		1式					
0061	Z0032	契約保証費		1式			18,066		算定式.....18066=45166616*0.0004
0062	G3200	***一般管理費等計***					5,397,409		
0063	Z0042	***工事価格への積み上げ費用***		1式					
0064	Z0043	***工事価格への積上費(請負率対象外)***		1式			218,252		
0065	W0001	インフレスライド額							218252
新規			1	式		218,252	218,252		
0066	G4000	***工事価格***					50,589,000		
0067	Z0038	消費税相当額		1式			2,528,000		算定式.....2539000=50780000*0.05
0068	G5000	***工事費***					53,119,000		
0069	G8000	***工事価格計***					50,560,000		
0070	G4500	***工事価格計***					50,580,000		
0071	Z0039	消費税・地方消費税額		1式			2,528,000		算定式.....2539000=50780000*0.05
0072	G4900	***請負工事費***					53,088,000		

河川

# 先行購入のため工事材料のみを出来形と認定した場合(積上げ歩掛)

ファイル(F) 編集(E) 機能(K) プログラム(P) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

F2: 項目入力画面 F3: 施工明細 F4: 特単変換 [直接工事費 69,591,360]

\*\*\*本 工 事\*\*\* [事業区分:道路] / 道路改良 / 石・ブロック積(張)工 / コンクリートブロック工 / コンクリートブロック積み / 間知ブロック張工(総合)150kg/個未満

\*\*\*本 工 事\*\*\*

順番	コード	名 称	数 量	単 位	世	単 価	金 額	内
0017	S1801	路床置換工 (有効層)	1000	m <sup>2</sup>	0	1,014	1,014,000	3,2,2,2,2,2,2
0018	Y231500	石・ブロック積(張)工		1式		27,836,000	27,836,000	
0019	Y331520	コンクリートブロック工		1式		27,836,000	27,836,000	
0020	Y431522	コンクリートブロック積み		1式		27,836,000	27,836,000	
0021	S0366	間知ブロック張工(総合)150kg/個未満	2000	m <sup>2</sup>	0	13,918	27,836,000	2,1,1,500,2,20,2,2
0022	Y231700	小型水路工		1式		1,203,420	1,203,420	
0023	Y331710	作業土工		1式		48,120	48,120	
0024	Y431711	作業土工		1式				

施工単価コードで手間と材料が一緒になっているものは...

# 先行購入のため工事材料のみを出来形と認定した場合(積上げ歩掛)

ファイル(F) 編集(E) 機能(K) プログラム(P) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

F2: 項目入力画面 F3: 施工明細 F4: 特単変換 [直接工事費 0]

\*\*\*本 工 事\*\*\* [事業区分:道路] / 道路改良 / 石・ブロック積(張)工 / コンクリートブロック工 / コンクリートブロック積み / コンクリート積ブロック 間知型

\*\*\*本 工 事\*\*\*

順番	コード	名 称	数 量	単 位	世	単 価	金 額	内
0017	S1801	路床置換工 (有効層)	1000	m <sup>2</sup>	0	1,014	1,014,000	3,2,2,2,2,2,,2
0018	Y231500	石・ブロック積(張)工		1式		4,500,000	4,500,000	
0019	Y331520	コンクリートブロック工		1式		4,500,000	4,500,000	
0020	Y431522	コンクリートブロック積み		1式		4,500,000	4,500,000	
0021	S0366	間知ブロック張工(総合) 150kg/個未満	0	m <sup>2</sup>	0	13,918		2,1,1,500,2,20,2,2
0022	T1710	コンクリート積ブロック 間知型	2000	m <sup>2</sup>	0	4,500		
0023	Y231700	小型水路工		1式		1,203,420	1,203,420	
0024	Y331710	作業土工		1式		48,120	48,120	

材料のみ(Tコード)で抽出し、積上げる

# 先行購入のため工事材料のみを出来形と認定した場合(積上げ歩掛)

The screenshot shows a software menu with the following options:

- 確認(C) F8
- 項目入力(K)... F2
- 施工明細(M)... F3
- 特単変換(T)... F4**
- 一括特単変換(N)...
- 工事内訳表示(H)...
- 特単内訳表示(L)...
- 分割情報入力(B)...
- 計算(E)... Ctrl+E
- 一括試算(S) Ctrl+S
- 試算(A)... Ctrl+K
- 逆算(G)...
- 選択工種のみ表示する(V)
- 工種一覧(V)
- 工種明細(L)
- 前費目(F)
- 次費目(N)
- CSV連携(O)... Ctrl+F5
- 設計書修復
- 特殊施工単価修復

The table below shows the construction items and their associated costs:

名称	数量	単位	世	単価	金額	内
置換工		1式		4,407,000	4,407,000	
路床置換(無効層)		1式		1,365,000	1,365,000	
路床置換工(無効層)	3000	m2	0	455	1,365,000	2,2,2,2,,2
路床置換(有効層)		1式		3,042,000	3,042,000	
路床置換工(有効層)	3000	m2	0	1,014	3,042,000	3,2,2,2,2,2,,2
・ブロック積(張)		1式		27,404,000	27,404,000	
0018 Y331520 コンクリートブロック工		1式		27,404,000	27,404,000	
0019 Y431522 コンクリートブロック積み		1式		27,404,000	27,404,000	
0020 S0366 間知ブロック張工(総合)150kg/個未満	2000	m2	0	13,702	27,404,000	2,1,1,300,2,20,2,2
更新	0	m2	0	13,702		
0021 T1710 コンクリート積ブロック 間知型	2000	m2	0			
新規						
0022 Y231700 小型水路工				2,406,840	2,406,840	

手間のみの歩掛を作成する⇒「特単変換」を利用

# 先行購入のため工事材料のみを出来形と認定した場合(積上げ歩掛)

特殊施工単価総括入力 ? X

V0100 : 間知ブロック張工 (総合) 150kg/個未満

単位:

名称:

規格1:

規格2:

摘要:

単位数:

単価適用日: 260210

金額端数桁位置:

金額端数処理方法:

条件数:

明細出力有無:

変換元情報:  単価適用日

OK

キャンセル

単位一覧(I)

条件総称(J)

メッセージ(M)

内訳(U)

ヘルプ(H)

数量: 10 ] [ 単位: m2 ] [ 条件数: 0 ]

名 称	数 量	単 位	内
一般世話役	0.1	人	
0002 RA040 ブロック工	0.2	人	
0003 RA005 特殊作業員	0.6	人	
0004 RA010 普通作業員	1.2	人	
0005 T1710 コンクリート積ブロック 間知型	10	m2	
0006 S0366 生コンクリート	2.5	m3	1,4,1,1,1
0007 S0366 生コンクリート	1.12	m3	1,4,1,1,1
0008 TCF02 再生クラッシャーラン	2.2	m3	
0009 KQ475 ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料	0.3	日	
0010 W00001 遮水シート	10.8	m2	300
0011 #01 諸雑費	6	%	
*END			

- 特殊作業員
- 普通作業員
- コンクリート積ブロック 間知
- 生コンクリート
- 生コンクリート
- 再生クラッシャーラン
- ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ]
- 遮水シート
- 諸雑費

Vコードで手間のみの歩掛を作成

# 先行購入のため工事材料のみを出来形と認定した場合(施工P)

ファイル(F) 編集(E) 機能(K) プログラム(P) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

F2: 項目入力画面 F3: 施工明細 F4: 特単変換 [直接工事費 42,676,720]

\*\*\*本 工 事\*\*\* [事業区分: 道路] / 道路改良 / 石・ブロック積(張)工 / コンクリートブロック工 / コンクリートブロック積み / 間知ブロック張

\*\*\*本 工 事\*\*\*

順番	コード	名 称	数 量	単 位	世	単 価	金 額	内
0019	Y431522	コンクリートブロック積み		1式		29,120,000	29,120,000	
0020	SZA411	間知ブロック張	2000	m2	0	14,560	29,120,000	1,1,,1,,1,,5,1.4,1,1,1
0021	Y231700	小型水路工		1式		1,224,480	1,224,480	
0022	Y331710	作業土工						

## No.15 【 間知ブロック張 】 < 積算単位 : m2 >

条件区分						標準単価	機材構成比														
間知ブロック規格	裏込材規格	裏込材10m2当り使用量	胴込・裏込コンクリート規格	胴込・裏込コンクリート10m2当り使用量	進水口の有無		K			R				Z				S			
							K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4				
					有り	14,232	7.92	7.92	-	-	21.45	10.18	5.83	2.69	1.61	70.63	40.08	14.40	14.19	1.96	-

該当する材料の構成比率を施工パッケージ単価表から抽出

構成比から出来高数量を算出

# 先行購入のため工事材料のみを出来形と認定した場合(施工P)

ファイル(E) 編集(E) **機能(K)** プログラム(P) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

確認(O) F8  
項目入力(K) F2  
F2:項目入力画面 施工明細(M) F3  
特単変換(T) F4  
一括特単変換(N)  
工事内訳表示(H)  
特単内訳表示(U)

分割情報入力(B)  
計算(E) Ctrl+E  
一括試算(S) Ctrl+S  
試算(A) Ctrl+K  
逆算(Q)  
選択工種のみ表示する(Y)  
工種一覧(O)  
工種明細(L)  
前費目(F)  
次費目(N)  
CSV連携(Q) Ctrl+F5  
設計書修復  
特殊施工単価修復

直接工事費 13,556,720]

舗装工 / 下層路盤 / 下層路盤(車道・路肩部)

名称	数量	単位	世	単価	金額	内
埋戻		1式		43,600	43,600	
埋戻工 D	20	m3	0	2,180	43,600	2,1,,2
側溝工		1式		1,174,300	1,174,300	
管(函)渠型側溝		1式		1,174,300	1,174,300	
管渠型側溝	100	m		11,743	1,174,300	
舗装工		1式		3,403,540	3,403,540	
舗装工		1式		3,301,600	3,301,600	

0027 Y232200 舗装工

0028 Y332230 マフアール舗装工

0029 Y4

F2:項目入力画面 F3:施工明細 F4:特単変換 SZD005 [単位数量: 1] ( 0 )

0030 SZ [工事費 23,390,000] [単位: m2] [金額: 1,107] [単価: 1,107]

[機械構成比: 6.43] [労務構成比: 10.30] [材料構成比: 83.27] [市場単価構成比: ] [標準単価: 1,685.6]

下層路盤(車道・路肩部)

- モータグレーダ
- ロードローラ[マカダム]
- タイヤローラ
- その他(機械)
- 運転手(特殊)
- 普通作業員
- その他(労務)
- 再生クラッシャーラン
- 軽油
- その他(材料)
- 積算単価

順番	コード	管理	構成比	コード(東京地区)	名称(東京地区)	規格1(東京地区)
0001	MC211		2.36	TZMC211	モータグレーダ	排ガス1次; ブレード幅3.1m
0002	MC229		1.83	TZMC229	ロードローラ [マカダム]	排ガス1次; 質量10~12t
0003	MC243		1.71	TZMC243	タイヤローラ	排ガス1次; 質量8~20t
0004	EK009				その他(機械)	
0005	RA070		5.47	TZRA070	特殊運転手	
0006	RA010		3.88	TZRA010	普通作業員	
0007	ER009				その他(労務)	
0008	TCF04		81.80	TZTCD14	クラッシャーラン	C-40
0009	TSX24		1.35	TZTSX24	軽油	1.2号 バトロール給油
0010	EZ009				その他(材料)	
0011	EP001				積算単価	
*END						